

おはようロスアンゼルス

倫理研究所U.S.A. 南カリフォルニア倫理の会

11月号会報

2202 W. Artesia Blvd. Unit L Torrance, CA 90504

rinriUSA711@gmail.com

2018年(平成30年) 11月1日(木)

NO. 207

委嘱状交付式

九月十六日(日)朝の集いに引き続き十時十五分より、内田文明常任理事を迎え、ニューガードナホテルで行われた。進行(司会)は、ミリオソ 佳子さん、呼名は、草野律子さん。

開式の辞は、倫理研究所USA セクレタリー川田末子さん。両国歌斉唱後、国際部門担当内田文明常任理事より、倫理研究所USA役員、南カリフォルニア倫理の会役員に次々と委嘱状が交付された。次に飯田隆倫理USAプレジデントの挨拶、南カリフォルニア倫理の会橋勝雄会長、ホン史子推進長、氏家正子事務長の決意発表があった。

続いて内田常任理事から、役職を、自身の為に活かしましょう。この特典で学んだ事を家庭、職場で活かして行きましょう。そして倫理を普及発展させていきましょう。その為に、役を知り、役に徹し、役を超えず。等とお話を頂きました。

「世紀の歩調」斉唱後、倫理研究所USA尾崎勝宏理事による閉式の辞で委嘱状交付式は滞りなく終了した。

本年度は委嘱状交付式終了

後、国際事業部伏木久登研究員より、倫理研究所の目的、南カリフォルニア倫理の会各役職の規程や内容の確認も行われた。



二〇一九年度役員

国際部門担当常任理事

内田文明

国際事業部研究員

伏木久登

本部研究員

高橋哲也

倫理研究所USA

プレジデント

飯田隆

セクレタリー

川田末子

トレジャラー

前田グレース

理事

滝川政和

理事

尾崎勝宏

南カリフォルニア倫理の会

会長

橋勝雄

家庭倫理レクチャラー

飯田隆

梅本豊造

梅本和子

滝川歌子

ホン史子

秋津書道講師

しきなみ短歌講師

飯田隆

梅本和子

滝川歌子

ホン史子

秋津書道講師

しきなみ短歌講師

飯田隆

梅本和子

滝川歌子

ホン史子

秋津書道講師

しきなみ短歌講師

飯田隆

梅本和子

滝川歌子

ホン史子

秋津書道講師

しきなみ短歌講師

飯田隆

秋津書道チーフ 前田グレース
しきなみ短歌チーフ 伊澤潤子
一班班長 尾崎理子
二班班長 藤間富士子
三班班長 橋本裕子
四班班長 前田グレース
五班班長 与那覇寛雄

倫理の会

書記/図書・誌友

草野律子

会場係り

藤間富士子

ウェブ係り

深川眞由美

会報係り

ホン史子

役員の皆様、一年間どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

丸山敏秋理事長セミナー

「よき人生を全うするために」

十一月十一日(日)午前十時半

から十二時トランス・ダブル

ツリーヒルトンに於いて標記の

講話をされます。またとないこ

のような機会に一人でも多くの

方に参加していただけるようお

声掛けしてゆきましょう。

奥本敏明氏が九月十日に八

十七歳で亡くられました。

ご葬儀は、九月二十三日ガー

デナ仏教会で執り行われました。

氏は、米国倫理運動に熱

心に携わり、一九八〇年にご

自宅を開放しガーデナ支舎を

開設、分会長として「朝の

集い」を数名の会員から始め

られました。お傍には奥様の

洋子さん(二〇一五年逝

去)、何時も笑顔でお世話頂

奥本敏明氏を偲んで

奥本敏明氏が九月十日に八十七歳で亡くられました。ご葬儀は、九月二十三日ガーデナ仏教会で執り行われました。氏は、米国倫理運動に熱心に携わり、一九八〇年にご自宅を開放しガーデナ支舎を開設、分会長として「朝の集い」を数名の会員から始められました。お傍には奥様の洋子さん(二〇一五年逝去)、何時も笑顔でお世話頂きました。晩年、氏は病に倒れ、ここ数年は介護ホームに入居されていました。娘さんのお話では、ヘルパーさん達が、奥本さんに心を通わせ優しく介護して下さいとの事で、奥本さんがガーデナ市に灯して下さった倫理の火。氏のご尽力で現在の倫理研究所USAがあります。お陰で私たち会員が倫理を実践し明るく楽しい日々を送らせて頂いております。「奥本さん、有難うございました。私たちは、あなたの倫理への貢献の「恩を一生忘れません。洋子さんのお傍で安らかに眠り下さい。」

梅本和子

会員総会

十月十四日(日)朝の集いに引き続き午前八時四十分から九時五十五分まで国際事業部伏木久登研究員を迎えて、倫理USAオフィスにて二〇一九年度倫理研究所の並びに南カリフォルニア倫理の会の会員総会が行われた。

進行は、尾崎よしみさん。桂徳隆副推進長の開会宣言の後、川田末子元会長が二〇一八年度活動報告をし、氏家正子事務長による二〇一八年度南カリフォルニア倫理の会 収支決算報告、続いて前田グレース トレジャーラーによる二〇一八年度倫理研究所の収支決算報告が行われ、共に拍手多数により承認された。(会員数百十名、総会出席数二十六名、委任状七十六名で、合計百二名となり会員数の過半数を超えたので総会成立)。

新役員の紹介、橋会長による挨拶、引き続き二〇一九年度活動方針が述べられた。

その後、氏家正子事務長より二〇一九年度南カリフォルニア倫理の会収支予算案の発表があり、拍手多数により承認された。

伏木久登研究員より、挨拶の中で、まず会員総会の準備に対する労いと滝川政和氏の書による式次第に称賛の言葉を戴いた。

また、本年度より文化講演会に代え、今後は、セミナーを開催していくという方針。もう一度原点にもどり、セミナーという形で、まだ倫理を知らない人に更に紹介していく、本場に聞きたい人に、聞かせたい人に来てもらえるような会開催への希望を説明下さいました。また報告の中に、会員数も入れてもよいのではとの提案も戴いた。収支決算報告書に関しては、倫理研究所の収支決算書の中に、南カリフォルニア倫理の会収支決算が合算されている旨を会員皆が確認した。また、最後に会員手帳にある倫理研究所の目的、方針、信条を再確認した。本年度も、健全で和やかな家庭づくりを推進し、それをもって、コミュニティに倫理をアピールして行って戴きたい。と話された。次頁の記事(ちよつと倫理をおさらい)を参照。

橋勝雄会長は、挨拶の中で、この一年新役員を会全体で盛り上げてゆき、また会員皆が、毎週こへ来るのが楽しいと思えるような、和やかな倫理の会へしていきたい。等と抱負を語った。

倫理研究所所歌「世紀の歩調」斉唱後、閉会宣言は梅本和子副事務長が務め、二〇一九年度会員総会は滞りなく、終了した。

幸福の在処



会員総会に引き続き、伏木久登研究員による講話が行われた。一

体私たち人間の幸福とはどこにあるのだろうか？現在私たちの暮らす豊かな米国や日本の社会より、貧しいブータンの GNH: Gross National Happiness 国民総幸福量が、最も高いという。日本のGNHは九十九位、それも若年層の幸福量が低いという。また現代の日本の高い自殺者率は、うつ病、不安定な神経症、孤独が起因するのか。戦後経済発展をとげてきた日本は、あれば幸せな時代から、あるがゆえに悩む社会となり、生き方を問われる時代となってきた。他人に尽くす事と、個人の幸福の順序、バランスをとりながらも、人を笑顔にする事は、自分の幸福に最も近いところではないか？生き方なり、心の持ち方が、「今、ここ」を幸福にしていくという事を日常の中で常に考えていきたい。

倫理を学んで良かったこと

九月三十日(日)座談形式の話し合いで色々な感想が出ました。

- ・早起きや自己反省ができるようになった。
- ・喜働を心がけるようになった
- ・早いうちに気づくようになった
- ・親祖先・大自然について考え、感謝するようになった
- ・身の回りの何事にも感謝できるようになった
- ・倫理をやっている意味がまだ良くわからないが、何か良いことが身についているように思う
- ・人の言うことを聞くようになった
- ・物を大切にすることがようになった
- ・人を責めることが少なくなった
- ・自分の実践は人は見ていないので自分の変化はわからない。でも良い種をまけば良い実がなると信じる。
- ・自分が変わると周りが変わるのを実感する
- ・万象我師が自分の生活に入っている。
- ・何でも良いように受け止めるようになった。
- ・日曜に倫理で友達と会うのが楽しくなり、仲間がいることに感謝できるようになった
- ・明るく生きる姿勢ができた

新入会員の紹介

今森さだお さん (二班)

今森さんは時々倫理オフィスで
映画会を開催されます。

橋本ジョン敏雄 さん (三班)

橋本裕子さんの長男

飯田莉愛 さん

飯田純 さん

飯田乃愛 さん

飯田マサ さん

飯田敦子 さん

飯田洋一 さん

飯田みずき さん

高橋望 さん

高橋むつ さん

飯田隆さんご家族九名 (五班)

ご入会ありがとうございます。
どうぞ宜しくお願いいたします。

会員便り

大西健造さん

息子さんの居られるShasta Lake
(サクラメントの北)へ引越しま
れました。日本食が買えるマーケ
ットがあり、ジャパテレビが入
るので安心して生活できるとい
うことです。誌友です。お幸せにお
暮らしてください。

ちよつと倫理をおさらい

倫理研究所 目的

倫理研究所は、

倫理の研究ならびに実践普及に
より、

生活の改善、

道義の昂揚、

文化の発展を図り、

もって民族の繁栄と人類の平和
に資することを目的とする。

家庭倫理の会 憲章

家庭倫理の会は、

実行によって直ちに正しさが証
明できる生活法則である純粋倫理
を基底に、

和やかな家庭づくりを推進し、

共尊共生の精神に則った生き方
をめざす人々の輪を拡げて、

地域社会の発展と、美しく平和
な世界づくりに貢献することを
目的とした団体です。

(以上実践手帳より)

今日一日 朗らかに、安らかに、喜んで、進んで 働きます。

素朴幽絶

戊戌夏日 グレース

1席 前田グレース

筆の流れが良く墨色も良い。名前は同筆で少し大きく。

素朴幽絶

戊戌夏日 宏子

3席 立川 宏子

筆勢がある。落款の名前の間隔を広く大きく書くとよ
い。

景趣幽絶

戊戌夏日 律子

2席 草野 律子

堂々と力強く書けています。

景趣幽絶

戊戌夏日 せつ子

3席 渡辺せつ子

強弱があり充実感があります。

景趣幽絶

戊戌夏日 郷子

5席 井上 郷子

おめでとぅいびます

『しきなみ』十月号

群螢集 (西東京・海外)

六席 草野律子

七席 梅本豊造

入選 松永典子

入選 ホン史子

入選 長谷川松子

真砂集 (中東京・海外)

一席 伊澤潤子

近況を語りあいてはうなずきてグラスの氷はとうに溶けたり

【評】おそらく、お友だちかと思われませんが、真剣に耳を傾けて聴いておられる様子が伝わります。時間を表す下の句が良いです。

(清杉五枝選)

飛雲集 (西東京・海外)

三席 森田のりえ

入選 尾崎よしみ

入選 飯田隆

青泉集 (中東京・海外)

入選 川田末子

『秋津書道』十月号

競書

二席 長谷川松子 高等部 (東京)

六席 梅本豊造 々 々

七席 咲田静子 々 々

一席 前田グレース 一般部 (東京) 草書

三席 立川宏子 々 々 々

二席 草野律子 一般部 (東京) 行書
入選 香山幸子 々 々

三席 渡辺せつ子 一般部 (東京) 楷書

五席 井上郷子 々 々 々

入選 若佐邦彦 々 々 々

入選 小倉治望 々 々 々

景趣幽絶

戊戌夏 景西 景西

バランスよく、余白が美しい作品です。 2席 長谷川松子

景趣幽絶

戊戌夏 景西 景西

バランスよく、転折も素晴らしいです。 6席 梅本 豊造

しきなみ短歌

先送りし溜まった仕事山となる見上げる山
頂迫るは納期 ミリオン佳子
奇跡とう医者のおび歩に秘めてバラの小道
へ夫は進みぬ 松永典子
運転中ふと目に留まる紫のジャカランダ咲
く早苗月かな 尾崎よしみ

肉厚の一片の葉を手にとれば生命の大河とうとう流る 武田ゆき

柳川の堀割下る船頭の美声に合わせ客も歌いき 森田のりえ

関西の地震や豪雨に気を揉むも Line で交信 二元 草野律子

夫と子と婿のパーティーに並ぶのはビール日本 滝川歌子

酒ワインと笑顔 橋本裕子

還暦の夫の就職決まりけり生まれ変わって活 橋本裕子

き活き生きて 橋本裕子

かけがえのなき夫亡くし残るとは彼の記憶を担うことなり 杉野和子

日本では大雨洪水土砂崩れ天災被害犠牲者も出る 長谷川松子

アメリカで茜紫浅黄色日本の色が舞う盆踊り 桂徳隆

娘から人間ドックのプレゼント感謝しつつも不安もいつぱい 飯田隆

「でつかい道」北の大地の底力歩いて食べて見て体感す 伊澤潤子

七月はわれら夫婦の誕生月一足早く花火の祝い 川田末子

母逝きて古き写真を眺むれば思いはめぐる愛しき母よ 梅本豊造

早朝に義母の洗濯常とした十年一日とつじよ終わりぬ 梅本和子

ドアベルに開ければ小さな輝く目「僕いま来たよ」と五歳の男孫 ホン史子

吹く風のなんと清かなことだろう高台上り琵琶湖に臨む 甲斐靖幸